

第34回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C.都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No.C03】

発表No.	C03
タイトル	防災公園街区整備事業による整備事例及び活用状況等について
所属・名前	独立行政法人都市再生機構 北野 紀子
キーワード	① 防災公園整備事例 ② 活用状況 ③ ポストコロナのまちづくり
<p>新型コロナウイルス感染症の災禍を契機に、都市部における過密化等の課題が顕在化したことから、今後のまちづくりについて様々な議論が重ねられている。このような中、国土交通省による検討においては、様々なニーズ、変化に柔軟に対応できるまちづくりが必要であること等が示された。</p> <p>独立行政法人都市再生機構が行う防災公園街区整備事業は、「防災公園の整備」と「周辺市街地の整備改善」を一体的に実施する事業であり、地域のニーズに応じた柔軟なまちづくりに寄与する手法として活用できるものである。</p> <p>令和3年度においては、千葉市蘇我スポーツ公園及び鶴見花月園公園が全面開園した。</p> <p>本稿では、上記2公園の概要及び設計・整備内容、利用状況等を報告するとともに、令和2～3年度にかけて実施した整備済み防災公園の実態調査の一部を報告、考察するとともに、ポストコロナにおいて求められるまちづくりについて提言する。</p>	